

日本学術会議 社会学委員会 社会福祉学分科会  
(第24期・第3回)  
議事要旨

1. 日時

2018年9月4日(火) 10時～12時30分

2. 場所

日本学術会議 2階大会議室

3. 出席者

岩崎晋也 金子光一 須田木綿子 白澤政和 原田正樹 平岡公一 保正友子 牧里每治  
湯澤直美 和気純子 (10名)

4. 配布資料

- ・第23期提言案に関する第268回幹事会でのご指摘事項一覧
- ・加藤進氏(東京学芸大学教授)報告資料
- ・公開シンポジウム「社会的つながりが弱い人への支援のあり方について」企画書と予算案

5. 議事

1) 加藤進氏(東京学芸大学教授)より報告

- ・配布資料「インクルーシブ教育の現状と課題—「障害理解」に焦点をあてて」をもとに報告していただく。
- ・報告をもとに、インクルーシブ教育の現状からみえる福祉教育の課題について議論する。

2) 第23期提言案の査読結果について

- ・提言「社会的つながりが弱い人への支援のあり方について—社会福祉学の視点から」に関する第268回幹事会での指摘事項4点について、資料にそって説明。
- ・修正反映版について、了承を得られれば決定となり、公表されることになる。

3) 第23期提言案に関するシンポジウムについて

- ・2019年1月14日に開催する公開シンポジウムについて、企画書及び予算案をもとに討議する。
- ・2018年1月14日には、社会福祉分科会も開催することを決定する。

#### 4. 分科会の今後の進め方について

- ・次回は12月開催とし、同和教育をとりあげて議論する。
- ・2019年1月開催の分科会では、これまでの議論を踏まえフリーディスカッションをする。
- ・任期中に提言を出せるように進める。

※次回委員会：12月開催をめどに日程調整をする。